

2. 指標設定

成果指標	指標名	高速情報ネットワーク化	目標年度	H23	指標の設定理由			
	数値	-			高速情報ネットワーク化を行うことで、地域情報化が大きく進展する			
活動指標	指標	a ケーブルテレビ加入率	b	音声告知放送加入率	c	IP電話利用加入率	d	
	数値	目標 70%	目標	100%	目標	70%	目標	

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H21	H22	H23
高速情報ネットワーク化		-	-	-

活動指標名	単位	H21	H22	H23
a ケーブルテレビ加入率			80 %	83 %
			115 %	119 %
b 音声告知放送加入率			90 %	93 %
			90 %	93 %
c IP電話利用加入率			76 %	77 %
			115 %	110 %
d				

4. 課題と対応

課題
災害時等の情報伝達手段となる音声告知放送加入率が目標値に到達していない。また、高速情報通信網を維持管理していく必要がある。
対応（改善点等）
防災情報、行政情報の伝達手段としての加入推進を図るとともに、伝送路の適正な維持・管理をケーブルテレビ管理事業のなかで行う。

5. 事業費・・・H21～H23（決算額）、H24（予算現額）

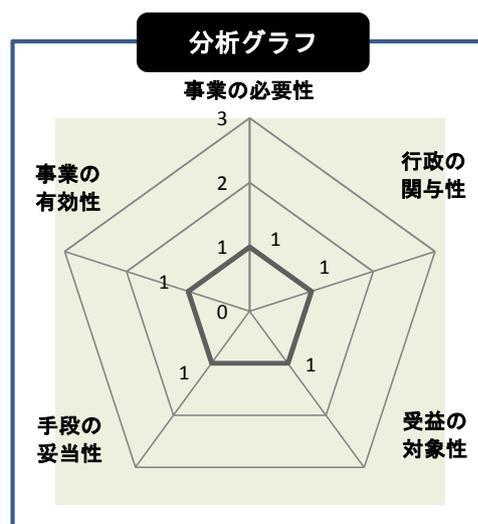
決算額（千円）		H21	H22	H23	H24
うち経常経費		847,847	1,620,121	3,200,770	0
財源内訳	国費	844,731	1,195,379	2,266,725	
	県費				
	市債		401,400	758,500	
	その他				
	一般財源	3,116	23,342	175,545	
うち経常					
事業費に係る人件費		19,200	28,468	30,100	0

6. H25年度予算の方向性

方向性
予算措置なし
理由
23年度で整備事業を完了したため、伝送路の維持・管理等をケーブルテレビ管理事業のなかで実施していく。

7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	1 事業を完了したため
② 行政の関与性	責任領域の精査	1 事業を完了したため
③ 受益の対象性	事業対象の確認	1 事業を完了したため
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	1 事業を完了したため
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	1 事業を完了したため



8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
廃止	今後の維持・管理等については、ケーブルテレビ管理事業により、経費節減の上、効率的な実施に努めること。